

平成29年

6月3日(土)

|

7月17日(月・祝)

〈入館無料〉

歴史講座

6月17日(土)須恵器講座Ⅰ 基礎編

7月 8日(土)須恵器講座Ⅱ 研究編

場 所:いずみの国歴史館(まなびのプラザ)会議室

時 間:午後1時30分～3時(午後1時開場)

定 員:各回60名・申込不要 当日直接



和泉市いずみの国歴史館平成29年度夏季企画展

!!!須恵器!!!

—和泉市の須恵器、いっぱい展示してみました—



〈交通〉泉北高速鉄道 和泉中央駅より徒歩20分／和泉中央駅から南海バス「松尾寺」「美術館前」行きで「緑ヶ丘団地」下車、徒歩5分／南海本線 泉大津駅より南海バス「春木川」「若櫻」行きで「内田上」下車、徒歩7分(駐車台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。)

和泉市いずみの国歴史館

〒594-1152 和泉市まなび野2番4号

TEL/FAX:0725-53-0802

E-mail:rekishikan@coda.ocn.ne.jp

休館日:月曜日(祝日は開館)・祝日の翌日

開館時間:午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)



!!!須恵器!!!

—和泉市の須恵器いっぱい展示してみました—

約1600年前に朝鮮半島から日本列島に須恵器を作る技術がもたらされました。その地のひとつが和泉でした。和泉では古墳時代から平安時代までのおよそ400年間、須恵器の生産が盛んに行われ、その間に培われた技術はその後、日本各地に伝播し、現在の陶器生産の源流となりました。これらの証として和泉市内からは須恵器の窯跡が多数見つかり、古墳や集落跡からも多くの須恵器が出土しています。これらの須恵器の点数はあまりにも多く、普段の展示ではごく一部の公開にとどまっていますが、全部まるごとお見せしたいとの思いから、市内出土の須恵器を一堂に集めた企画展を開催いたします。窯跡・古墳・集落跡と遺跡の種類別に展示するほか、寄贈していただいた貴重なコレクションまでを大公開いたします。『ぜひごゆっくりとご鑑賞ください』。

展示する主な遺跡

※内容を変更する場合があります

窯跡

赤禿池窯跡・大野池 304 号窯跡・大野池 224 号窯跡・
光明池 1・273・302 号窯跡・
谷山池 4・5・7・8・11・15・16・26・27・28 号窯跡 ほか

古墳

信太千塚古墳群（信太千塚姫塚古墳・太平学園内古墳・
信太狐塚古墳ほか）・目塚古墳・和泉向代古墳群・
下代古墳群・明神原古墳・唐国池田山古墳群・マイ山古墳・
和泉丘陵 B2 号墳・室堂 2 号墳 ほか

集落跡

府中遺跡・豊中遺跡・和泉国府跡・大園遺跡・万町北遺跡・
和泉丘陵 A8 地点遺跡 ほか



大野池224号窯跡出土 失敗作の土器



信太狐塚古墳出土 器台

歴史講座

※定員 60 名（当日先着順）
館内会議室 午後 1 時開場 午後 1 時 30 分開演

6月17日（土）須恵器講座Ⅰ 基礎編

「海を渡ってきた焼き物 - 須恵器の系譜と編年 -」千葉 太郎（和泉市教育委員会文化財振興課）

7月 8日（土）須恵器講座Ⅱ 研究編

「万町北遺跡異形容器と法隆寺舍利容器」白石 耕治（和泉市いずみの国歴史館）

和泉市史紀要第25集を刊行！

『和泉市考古学調査報告書Ⅱ 和泉市域の須恵器研究 - 調査と編年 -』領布価格1000円

和泉市域で過去に発掘調査された須恵器窯跡群の報告と須恵器編年の研究をまとめています。文化財振興課といずみの国歴史館で販売中。